



鷹島ホークス 若獅子旗準優勝！

－ 小学生たちが熱戦！ －

第21回松浦ライオンズクラブ創立50周年記念つじ杯少年ソフトボール大会が6月1日、市民運動公園など3会場で開催されました。

県内から26チームが出場し、若獅子旗と若鷹旗の2つのグループに分かれて熱戦を繰り広げました。

市内からは3チームが出場し、鷹島ホークスが若獅子旗で準優勝の成績を収めました。

上位の結果は次の通りです。

【若獅子旗】

- ①光風台少年ソフトボールクラブ（長崎市）
- ②鷹島ホークス（松浦市）
- ③吾妻少年（雲仙市）

【若鷹旗】

- ①吉岡一組少年ソフトボール部（佐世保市）
- ②大串球友会（西海市）
- ③佐々小ソフトボール部（佐々町）



第40回市内総合卓球選手権大会

－ 全力でスマッシュ！ －

第40回市内総合卓球選手権大会が5月11日、松浦スポーツセンターで開催されました。

大会には、114人の選手が出場。各種目上位の結果は次の通りです。

【中学男子】

- ①滝川 圭（志佐中）
- ②下田 晃平（志佐中）

【中学女子】

- ①川下 綾菜（青島中）
- ②榎屋 瞳風（青島中）

【高校・一般男子】

- ①長谷川慎二（志佐）
- ②西田 茂紀（志佐）

【高校・一般女子】

- ①村田奈穂子（御厨）
- ②金子美由紀（福島）

【壮年男子】

- ①前田 豊実（御厨）
- ②徳田 和晃（福島）

【壮年女子】

- ①森 加津子（志佐）
- ②木寺由記子（福島）

【ベテラン男子】

- ①川口 弘人（志佐）
- ②樋口 勇次（福島）

【ベテラン女子】

- ①吉野 智子（調川）
- ②明松あや子（御厨）



全国大会出場決定！

－ 松浦少年野球クラブ －

5月3日から5日に行われた高円宮賜杯第34回全日本学童軟式野球大会（マクドナルド・トーナメント）長崎県予選大会（大村市野球場）で、松浦少年野球クラブが準優勝の成績を収めました。

県内の各地区予選を勝ち抜いた23チームが出場し、トーナメントで競い、熱戦を繰り広げました。決勝で波佐見鴻ノ巣少年クラブと対戦し、延長戦の末、4対5で惜しくも敗れました。

本大会は7月25日から29日に開催される高野山旗



全国学童軟式野球大会（和歌山県）の予選も兼ねており、準優勝チームとして出場が決まりました。

また、6月13日には松浦少年野球クラブ（田中公省監督、部員14人）が市長に準優勝の報告および高野山旗大会の出場報告をしました。

選手を代表し、山下主翔主将が、「みんなを信じ、一戦一戦を大事に全力でプレーして戦いますので、松浦から応援をお願いします」とあいさつし、友広市長は「今までの苦労が準優勝に繋がった。ベストコンディションで大会に臨み、ぜひ松浦に優勝旗を持って帰ってきてほしい」と激励しました。





クリスティー・マツカワ
Christie Matsukawa
アメリカ出身

私が松浦に来て7月で2年になります。1年目は初めてのことがたくさんあって、あっという間に過ぎてしまいました。しかし、2年目は私にとって、困難なできごとがたくさんありました。例えば容貌に影響を与えるような遺伝的な病気にかかったり、足首を骨折したりしました。このような困難には、いつものように身体を動かすことでストレスを解消することもできませんでした。また、言葉の違いにより、人々にうまく気持ちが伝わらずに落ち込んだこともありました。

それでも、私がこのような困難をなんとか乗り越えることができたのは、私は「1人ではない」って分かったからです。インターネットなどを使って、松浦にいても世界中の友達と話すこともできるし、アメリカにいる家族と連絡をとることもできます。その上、松浦に住むことによって自分のことがもっとよく分かり、信じられないような自分自身の強さが分かったからです。

いくつかの困難を乗り越えて、「私は大丈夫だ」という自信が生まれました。そして、ありのままの私をみんなに見せることができるようになり、最近では人生そのものに慣れてきたように感じます。そして、松浦に住むことで私はもっとすてきな人になれたと思います。松浦に来たことは間違いのない選択でした。

私の松浦での3年目の生活が始まります。楽しみです。皆さんどうぞよろしくお祈りします。



▲ 6月はたくさんの友達に誕生日を祝ってもらいました。



きらボン

図書館の おすすめ本

市立図書館
☎ 0956-72-4677

松浦市ホームページで
「松浦市立図書館」を検索



『針と糸なしで♪「ボンド」で貼って作るバッグとこもの』
朝倉史 / 著 河出書房新社

布用の接着剤を使い、折り紙や工作のように「切って、貼る」手法で、バッグやポーチ、ブックカバーなどを作る方法が、カラーで紹介された実用書です。ミシンも針も糸も必要ないので、裁縫が苦手な人もぜひ挑戦してみませんか。



『時をつなぐおもちゃの犬』
マイケル・モーパージュ / 作 マイケル・フォアマン / 絵 杉田七重 / 訳 あかね書房

母が大事にしていた、古い犬のおもちゃ「リトル・マンフレート」。1966年の夏、その娘チャーリーが、イギリスへサッカーのワールドカップを見に来た二人のドイツ人男性と偶然出会ったことで、驚くべき事実が明らかされます。悲慘な戦争が生んだ、古い友情の物語です。

◆◆◆あかちゃん・子どものお気に入り◆◆◆

このコーナーでは図書館に来てくれたあかちゃんや子どもたちのお気に入りの一冊を紹介しします



志佐町高野免の小川幸恵さんと勇伸ちゃん(3歳)と統利ちゃん(1歳)

【お気に入りの本】

『おふとん かけたら』 かがくい ひろし / さく ブロンズ新社

『ライオンさんカレー』 夏目 尚吾 / 作・絵 ひさかたチャイルド (※品切、再版未定商品)

【お母さんからひとこと】

長男を妊娠中の時からよく利用させていただいています。雑誌を見たり、絵本を借りたり、おはなし会に参加したりして、親子で楽しんでいます。

また、授乳やおむつ替えができたり、おはなしのできる部屋があったり、ベビーベッドも置いてあるので、とても利用しやすく、時には、職員の方が子どもたちを見てくださることもあり、ゆっくり本を選ぶことができ、とても助かっています。

これからもたくさん図書館を利用して、親子共にたくさんの本に出会えたらいいなと思っています。